

保存版：あなたの“心の冒険”にエールを贈るメッセージ集

各界著名人の方々が、“子供の頃の夢”について語ってくれました。たくさんの希望をかかえていた、幼き日の自分との再会。果たして“あの頃思い描いていた大人”には、なれたのでしょうか…？



この秋、「キッド」で忘れたものを取り戻した。
赤い飛行機が飛んだ時、
涙で画面が見えなくなった。

—おすぎさん(映画評論家)—



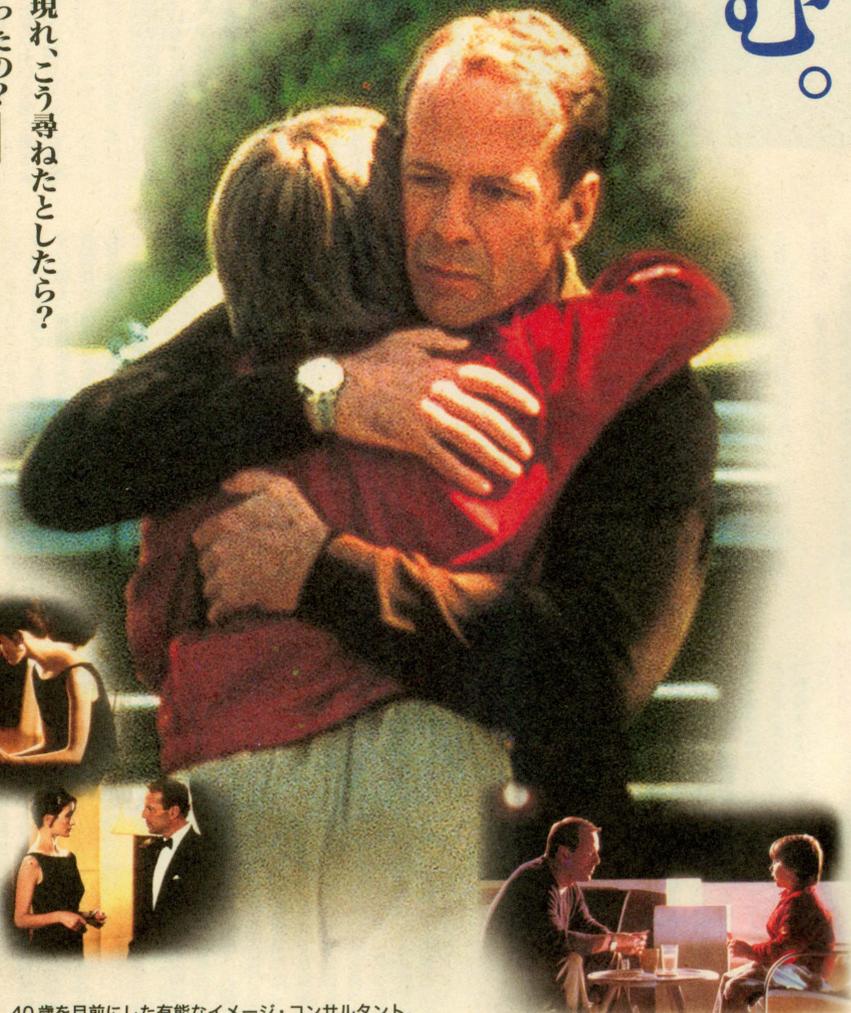
ブルース・ウィリス 主演最新作

キッド

「あなたが寝てる間に…」『クール・ランニング』のジョン・タートルトープ監督作品

www.disney.co.jp/movies
ノベライズ：角川文庫
©DISNEY ENTERPRISES, INC. All Rights Reserved
配：BUENA VISTA INTERNATIONAL (JAPAN)

「グリーンマイル」を超える感動が、 日本中を《奇跡の涙》で 包み込む。



もしも(8才の頃のあなた)が現れ、こう尋ねたとしたら？

なぜ、僕の夢を捨ててしまったの？

それは、ラス・デュリッツに起こった不思議な出来事。

その時から、彼の心の冒険は始まった。

過去を抱きしめ、未来を再び夢見るために…。

●ストーリー

ラス・デュリッツは、40歳を目前にした有能なイメージ・コンサルタント。

仕事では成功を取っている彼の前に、ある日突然《8歳の頃の自分》＝ラスティが現れた。いじめられっ子だった彼にとって、子供時代は消し去りたい記憶であり、不器用なラスティの一举一動に嫌な思い出が甦る。今の自分とは全く違う、人生の成功者…でも、驚いた事にラスティは、そんな“立派になった”ラスに幻滅する。40歳にもなってパイロットじゃなくて、犬も飼ってなくて、家族もいなくて、ひとりぼっちなの？ そんなの最低じゃない！

ラスティを消すための様々な方策を練る内に、ラスは今の自分が子供の頃に望んだ夢を何ひとつ叶えていない事に気づき、人生の意味を見失い始める。ラスティは、何か大切な事を伝えるためにやってきた過去からのメッセンジャーなのかもしれない。でも、何を伝えるために…？ やがて、答えを探すラスとラスティの前に、謎を解く鍵を握るある人物が現れて…。

●ジョン・タートルトープ監督からのメッセージ

子供時代の自分はどんな子だったのだろうか、と考えない大人はいない。

大きくなったらどんな大人になるのだろうか、と考えない子供もいない。

そして、本当のことを目の当たりにしたら、驚かない人は一人としていないだろう。

自分の夢そのままの大人になれた人があるだろうか？

自分の記憶が完全に正しいと言える人があるだろうか？

—私たちの一人一人の中に、ラスとラスティは存在するのだと思う。

【映画をご覧になった方へのお願い】

この映画のクライマックスで、40歳のラスと8歳のラスはその後の人生を変えてしまう(ある人物)に出逢いますが、これから映画をご覧になる方のために、その人物の正体は明かさないうご協力をお願い致します。

9/23(土・祝)より 全国ロードショー!!

